

姫路市観光戦略プランの改定について

1 改定の目的

訪日外客数の増加や物価高など、本市の観光を取り巻く環境が急速に変化する中、持続可能な観光地域づくりを目指し、今後取り組む戦略、施策を体系付けて整理するため、姫路市観光戦略プラン（以下「プラン」という。）を改定するもの。

改定に当たっては、10年先の姫路の観光のあるべき姿を見据え、「バックキャストイング」の手法を採用し、本市のブランド力や国際的な知名度の向上を図ることで、都市間競争を勝ち抜き、「世界から選ばれるまち HIMEJI」を目指す。

2 プランの位置づけ

姫路市総合計画「ふるさと・ひめじプラン 2030」（令和3年度～令和12年度）における観光・スポーツ分野目標「にぎわいと感動の創出」の政策1「おもてなし観光交流都市の推進」に係る分野別計画。

また、姫路観光コンベンションビューローが策定する「観光地域づくり法人形成・確立計画」や「観光地マスタープラン」とも連携。

あわせて、観光戦略プランと同時期に策定を予定し、プランとも深い関わりを有する「姫路市国際戦略プラン」や「姫路市経済振興ビジョン」とも連携。

3 計画の柱【目指す姿】

（参考：姫路市総合計画 ふるさと・ひめじプラン 2030 より）

- ・ 観光を通じて、観光客からも市民からも愛されるまちとなり、交流人口が拡大している。
- ・ 観光産業の振興を通じて、まちの賑わいと活力が創出されている。

4 目指す姿を実現するための取組の方向性

- (1) 稼ぐ観光の実現に向けたコンテンツ戦略の展開
- (2) インバウンド需要の取り込みと受入環境の高度化
- (3) MICE誘致・開催の促進
- (4) 国際交流・姉妹城提携を活用した誘客プロモーション
- (5) デジタルマーケティング、人材育成

5 スケジュール（予定）

令和8年8月	プラン骨子作成
令和8年12月	プラン素案作成
令和9年1月	パブリックコメント実施
令和9年2月	プラン最終案作成
令和9年3月	プラン改定